



理性 情熱 友愛

三郷市立北中学校
挨拶一番 授業一番
花一番 清掃一番 歌声一番
第3学年 進路通信
平成28年7月4日
第17号

第1回埼葛地区学力検査の結果を生かそう

本日、6月11日に行った「第1回埼葛地区学力検査」の個人成績表を配付しました。結果をもとに、ご家庭で話し合い、志望校を検討するときの資料として活用してください。ただし、今回の結果だけで、一喜一憂しないように気をつけなければいけません。今後、進路選択をつめていく中で、当然ながら、第2回、第3回のテストでは、志望者数の変動が予想されます。また、本番の入試では、埼葛地区以外の生徒も受験することを忘れてはいけません。今回の結果はあくまで現段階のものであるので、結果に左右され過ぎることなく、地道な努力を継続してください。

○納得のいく結果であった

→ 自信をもって学習を継続しましょう。しかし、油断は禁物です。

○納得のいく結果ではなかった

→ まだまだあきらめる必要も、落ち込む必要もありません。

自分の弱点を分析して、今後の学習方法に生かすことが大切です。

いずれにしても、今回のテストをやり放しにしないことが大切です。個人成績表には採点された解答用紙も印刷されています。また、問題用紙も返却し、模範解答も配布します。今回の結果はあくまで現時点での結果です。この後には、まとまった学習時間がとれる夏休みがあります。その夏休みをどう過ごすかで結果は大きく変わってきます。

やり残した部分を放っておくと、受験本番での大きな後悔に繋がります。「あそこで間違えておいて良かった。」、「きちんと復習しておいて良かった」と後で思えるように、できなかつたところ、わからなかつたところをしっかりと復習をして、第2回の埼葛地区学力検査に備えましょう。

第2回埼葛地区学力検査 9月5日（月）

三者面談に向けて、「第2回進路希望調査」を実施します

本日、「第2回進路希望調査」を配布しました。夏の三者面談では、この進路希望調査をもとに、進路についての話し合いや確認を行っていきます。今回の埼葛地区学力検査の結果も参考にして、保護者の方とよく話し合い、志望校についてよく相談をしてから記入してください。

先週の金曜日には、埼玉県教育委員会から「平成29年度埼玉県公立入試」についての『実施要項・選抜要領』と『各高等学校の選抜基準』が発表されました。「自分を活かす」ために、「自分の夢を叶える」ために、『その学校がどんな生徒を求めているのか』、『どんな選抜を行うのか』を知っておくことは大切なことです。家族で話し合う時の材料として、ぜひ目を通しておいてください。

さらに、いま、3学年では、三者面談の資料として、「説明会等の参加計画表」を作成してもらっています。説明会や体験授業、個別相談等の日程はすでにいろんなところで発表されています。各教室にある「学校説明会・体験入学等カレンダー」や各学校のパンフレット、インターネット、進路情報誌などで調べ、保護者の方と都合を合わせ、予定をしっかり立てておいてください。『申し込み』が必要な場合がほとんどです。忘れずに。もちろん、公立だけでなく、私立もですよ。